

2020年2月13日
株式会社ジュピターテレコム

「J:COM MOBILE」で 20GB のデータ通信容量プランを提供

— iPhone や若年層ユーザーのお客さまのニーズを反映 —

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井村 公彦)は、幅広いお客さまのニーズに応えるため「J:COM MOBILE Aプラン スマホセット」において、データ通信容量プランの選択肢を増やし、2020年2月13日より20GBプランを提供開始いたします。

J:COM MOBILE Aプラン スマホセット 長期契約 月額料金	0.5GB/月	3GB/月	10GB/月	新設
				20GB/月
契約～12カ月	980円(税抜)	*「J:COM MOBILE スタート割」適用時		
		1,980円(税抜)	2,980円(税抜)	3,980円(税抜)
(13カ月以降)	980円(税抜)	2,980円(税抜)	3,980円(税抜)	4,980円(税抜)



J:COMなら
iPhone7が
端末実質料金
0円から

※ 別途ユニバーサルサービス料、および通話料・SMS通信料などが必要です。詳細はWEBサイトをご確認ください

データ通信容量 20GB プランでは、10GB プランをご契約いただく場合と同様に、「端末割(新規加入時)」*1が適用でき、iPhone7(32GBモデル)を実質0円で購入できます。詳細はWEBサイトをご確認ください。

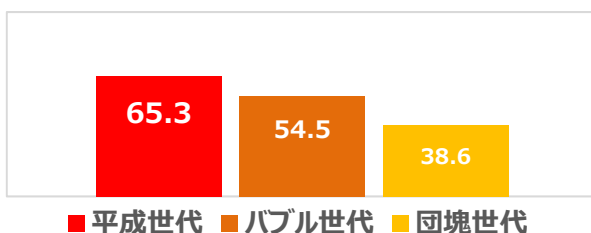
*1 機種変更時は割引額が異なります

料金プランの詳細:<https://www.jcom.co.jp/service/mobile/>

■背景

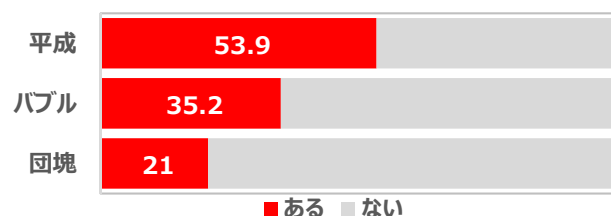
これまでの傾向として、「J:COM MOBILE Aプラン スマホセット」でiPhone端末を選ばれるお客さまは、他端末を選ぶ方々よりも、大容量の通信プランにてご契約されます。2019年に実施したJ:COMのアンケート調査によると、スマホの「通信容量(ギガ残量)」を気にしている人の割合*2と、データ容量を使いすぎて通信速度制限を経験した人の割合*2は、いずれも若年層で過半数に達しており、幅広いお客さまのニーズに寄り添う必要性から、20GBプランの追加を決定しました。

<スマホの「通信容量(ギガ残量)」を気にしている人の割合>



<スマホで通信速度制限をかけられた経験がある人の割合>

※ 基本容量を使い切った場合、3日間で制限を超過した場合を問わず



*2 <出典>2019年3月26日発表「テレビ視聴・スマホ利用に関する世代比較調査 2019」より、男女1000名にアンケート調査。

世代の定義は平成世代(1989年～1999年生まれ)、バブル世代(1965年～1969年生まれ)、団塊世代(1947年～1949年生まれ)

「J:COM MOBILE」は、お得でシンプルな料金プランと充実のサポート体制で、スマホ初心者やお子さまなど、どなたでも安心して利用できるモバイルサービスを目指しています。J:COMは今後も、お客さまの生活全般をサポートする「J:COM Everywhere」の実現に向け、「J:COM MOBILE」をはじめとするサービスのさらなる深化・向上を図ってまいります。

■データ通信料カウント0(ゼロ)について

ゼロ

データ通信量カウント0で 音楽も動画も、思いっきり楽しめる！

J:COMのスマホなら、対象アプリのデータ通信量がどれだけ使っても*カウントされません。
音楽や動画のほか、電子書籍まで思いっきり楽しむことができます！

スマホセット

対象アプリ



音楽

J:COMミュージック
Powered by うたパス



動画

J:COMオンデマンド
for J:COM LINK



電子書籍

J:COMボックス

データ通信量
カウント
ゼロ
0

J:COM MOBILEなら、どれだけ使っても*データ通信量にカウントされません。

※ J:COM MOBILE Aプラン スマホセットJにご加入の場合、ネットワーク混雑回避のため、当日を含まない直近3日間に6GB以上ご利用の場合、通信速度を終日制限させていただく場合があります。
※ 音楽・動画再生はデータ通信量カウント0になりますが、検索など一部のアプリ操作は対象外になる場合があります。

ジュピターテレコムについて www.jcom.co.jp/

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社70局を通じて約554万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,168万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※世帯数は2019年12月末現在の数字です。